

工藤晶人(くどう・あきひと)特任研究員:2008年4月1日着任

1. 著書・論文

「19世紀アルジェリアにおける植民都市の形態と分節化」、『地中海学研究』第31号
(2008年):39-54頁(査読有)

「フランス植民地をめぐる記憶・法・歴史研究」、『歴史と地理 世界史の研究』第218号
(2009年):45-48頁

2. 学会・シンポジウム発表

「フランス植民地統治の射程と矛盾 — 19世紀後半～20世紀初頭アルジェリアにおける土地
行政の考察」日本西洋史学会大会(島根大学、2008年5月)

“Appropriation de la terre en Algérie au XIXe siècle : compromis colonial ou légitimation
procédurale?”, Institut d’ Histoire du Temps Présent – Université Paris VIII,
Colloque “Administrations coloniales,” (Paris, mai 2008)

3. GOCE内の研究プロジェクト活動

「近代植民地都市の比較研究」研究プロジェクト代表者
計7回のワークショップと研究会を開催

ワークショップ「帝国の時代の都市と植民地:「周縁」から考える」開催
(海域アジア史研究会との共催、大阪大学、2009年1月)

上記ワークショップでの研究報告

「アルジェリアにおける地域形成と都市-植民地のハイブリッド性再考」

第14回「コンフリクトの人文国際」公開セミナー、研究報告

「仏領植民地期アルジェリアの行政と法をめぐるコンフリクト」(大阪大学、2008年7月)

4. 2009年度に発表が決定済みの研究業績

“Recognized Legal Disorder: French Colonial Rule in Algeria, c.1840-1900,” in
Comparative Imperiology I, ed. Kimitaka Matsuzato (Slavic Research Center, 2009)

「ヴィオレ・ル・デュクとオリエント」、伊藤毅編『バステード』
(中央公論美術出版、2009年刊行予定)

“Reframing Colonial Hybridity: Urbanism in French Algeria,” 1st Congress of the Asian
Association of World Historians (Osaka University, May 2009)

5. 研究資金取得状況

科学研究費補助金(若手研究スタートアップ)「仏領植民地期北アフリカにおける都市・行政
ネットワークの諸相」(研究代表者、平成20年度～21年度)